

令和5年11月1日

各位

株式会社シグマスタッフ
代表取締役社長 鈴木 由生

当社における公的事業に関する受託経費の過請求について

当社は、北海道から「北海道潜在的介護職員等活用推進事業委託業務」及び「外国人介護人材受入研修事業委託業務」を、また、苫小牧市から「苫小牧市介護人材確保支援事業委託業務」(以下、これらの業務を「本件業務」と総称します。)を、それぞれ受託し、札幌支店において、それらの事務を行ってきました。これらの事業に関し、一部の業務に生じた経費を北海道及び苫小牧市に重複して計上し、委託料を過剰に請求していた疑いがあることにつき、本年9月に北海道から指摘を受けました。

これを受け、当社にて社内点検を実施したところ、北海道及び苫小牧市に対し、過剰な請求を行っていた事実が判明いたしました。北海道及び苫小牧市、地域の皆様並びに取引先をはじめとする関係者の皆様には、多大なご迷惑をお掛けいたしましたことを、衷心よりお詫び申し上げます。

当社は、かかる事態を深刻に受け止め、事実関係の詳細把握並びに発生原因の究明を図るべく、以下の弁護士で構成される調査委員会を設置して調査を行うと共に、同委員会の調査に全面的に協力してまいりました。

委員長 栃木 力 (弁護士・元司法研修所所長・元東京高等裁判所部総括判事)

委員 鈴木 勝利 (弁護士・学校法人東京音楽大学前理事長)

委員 渡邊 迅 (弁護士・学校法人電子学園監事)

この度、調査委員会より調査報告書を受領し、当社は、北海道及び苫小牧市に対して判明した事実関係、発生原因、再発防止策等をご報告の上、その内容をご確認いただきましたので、調査結果の概要及び今後の当社の対応方針等につきまして、下記のとおりご報告申し上げます。

当社は、今後、過請求により受領した委託料の返納について、北海道及び苫小牧市のご指示の下、適切に対応すると共に、再発防止及び信頼の回復に全力で努めてまいります。

記

1. 本件業務の概要

本件の各事業は、北海道及び苫小牧市が、それぞれ介護事業に従事する人材確保を目的と

して、年度毎に選定した事業者に対して介護人材に関する紹介派遣、就業支援及び研修等の業務を委託し、事業者に委託料を支払うというものです。北海道事業及び一部の苫小牧事業においては、当該事業の経費として実際に支出された金額が、所定の上限額までの範囲で、委託料として支払われることとされています。

2. 判明した過請求の概要

平成 30 年度から令和 4 年度までの期間に係る本件業務について、一つの業務に関して生じた経費を他の業務にも発生したものとして重複して計上する、本件業務ではない当社の業務に要した経費を、本件業務の経費として計上する又は実際には発生していない経費を発生したものとして計上するなどの方法により、過剰な請求を行っていた事実が認められました。現在判明している過剰な請求金額は以下のとおりです。

対象期間	平成 30 年度から令和 4 年度まで	
過請求金額	北海道	140,153,295 円
	苫小牧市	33,285,112 円
	総額	173,438,407 円

当社は、今後、過剰な請求により受領した委託料の返納について、北海道及び苫小牧市のご指示の下で、適切に対応いたします。

3. 発生原因

本件業務の委託料の決定方法に関する上述の仕組みを前提として、札幌支店においては、ある年度における経費の実績額が委託料（上限額）を大幅に下回れば、次年度の委託料も減少することになり、ひいては担当部門の存続意義が問われかねないおそれがある等の認識が生じました。その結果、札幌支店内の一部担当者において、不正な手段を用いてでも委託料の上限額に達するまで経費を請求する必要があるという誤った考えに基づき過請求が行われるようになりました。その後、令和 4 年 1 月に札幌支店の担当者が作成した業務マニュアルに、過請求の方法が記載されるに至り、過請求が継続的に行われてきました。

以上の経緯に関し、当社としては、以下の問題点が、過請求を容易ならしめ、また、その発見を遅らせたものと考えております。

- 支店に対するガバナンスの不足
- 精算処理に関する社内手続が未整備であったこと
- 一部社員におけるコンプライアンス意識の欠如
- 内部監査、内部通報などの各種のコンプライアンス体制の不備、機能不十分

4. 今後の対応（再発防止策）

当社は、調査報告書に記載された事実関係及び原因分析の結果に基づき、以下のとおり再発防止策を策定いたしましたので、今後、全社一丸となって、これらの再発防止策を実行し、信頼の回復に努めてまいります。

- 支店に対するガバナンスの徹底、リスク管理委員会の設置
- 精算処理業務に関する社内規程・マニュアルの整備
- 社員のコンプライアンス意識の向上
- 内部通報制度の改善及び利用促進、内部監査体制の整備

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社シグマスタッフ 広報室 小林

TEL 03-6417-0270